



東南アジアのイスラーム
第5回公開セミナー

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
ISEA

イスラームを知る 東南アジアの事例を中心に

イスラームは現在、11億人以上の信者を有し、世界で第二番目に人口の多い宗教として知られています。イスラームは全世界に広がっていますが、日本と関係の深い東南アジアのインドネシアでは、世界最多のムスリム（イスラームの信者）が生活しています。また近年は仕事や留学、研修などをきっかけに日本で生活する外国人ムスリムや、あるいは日本人の中でもムスリムに改宗する人もみられるようになってきました。今回の公開セミナーでは特に東南アジアに焦点を当てながら、イスラームという宗教について紹介します。

学生や一般社会人の方を問わず、どなたでも関心がある方のご参加を歓迎します（参加無料・事前登録不要）。

日時：2010年7月3日（土）14：30～16：30

会場：島根県立大学短期大学部松江キャンパス・体育館研修室

会場 <http://www.u-shimane.ac.jp/02university/14access/02matsue/index.html>

【企画】東南アジアのイスラーム（ISEA）プロジェクト

【企画協力】島根県立大学短期大学部総合文化学科 アジア文化研究室（TEL 0852-20-0206）

【協力】島根県立大学短期大学部松江キャンパス

講演1 イスラームを知る－東南アジア、フィリピンのイスラームを中心に

東京外国語大学・アジア・アフリカ言語文化研究所・准教授

床呂 郁哉

講演2 経済とイスラーム－マレーシアの事例から

東京外国語大学・アジア・アフリカ言語文化研究所・産官学連携研究員

福島 康博



お問い合わせ先：東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所
東南アジアのイスラーム (ISEA) 事務局
TEL 042-330-5679 FAX 042-330-5610
<http://www.a.tufs.ac.jp/fsc/isea/>
E-mail: isea@aa.tufs.ac.jp

本公開講座は文部科学省委託研究プロジェクト「世界を対象としたニーズ対応型地域研究推進事業」『東南アジアのイスラーム：トランスナショナルな
連関と地域固有性の動態』の成果公開および社会還元の一環として企画されたものです。